

適用規格		性 能			
	項目	試験方法	規 格		QT AT
構 造	使用温度範囲	-35°C ~ +85°C (注1)	保存温度範囲		-10°C ~ +60°C (注3)
	使用湿度範囲	40% ~ 80% (注2)	保存湿度範囲		40% ~ 70% (注3)
電 気 的 性 能	電 壓	AC/DC 150V	適合コネクタ		DF14-*S-1.25C
	電 流	1A/pin	適合圧着端子		DF14-****SCFA (##)
性 能					
機 械 的 性 能	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。		○ ○
	表示	目視にて確認する。			○ ○
環 境 的 性 能	接触抵抗	20mV以下、1mA (DC 又は 1000 Hz) で測定する。	30mΩ以下		○ -
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	500MΩ以上		○ -
環 境 的 性 能	耐電圧	AC 500 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。		○ -
	繰り返し動作	50回の抜き差しを行う。	①接触抵抗：30mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ -
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz、片振幅 0.75 mm, 3方向 各 2時間試験する。	①1μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ -
環 境 的 性 能	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3方向 各 3回試験する。	①1μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ -
	定常状態の耐湿性	温度 40±2°C、湿度 90~95 %中に96時間放置する。	①接触抵抗：30mΩ以下 ②絶縁抵抗：500MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ -
	温度サイクル	温度 -55 → +5 ~ 35 → +85 → +5 ~ 35°C 時間 30 → 10 ~ 15 → 30 → 10 ~ 15分 を5サイクル 試験する。	①接触抵抗：30mΩ以下 ②絶縁抵抗：500MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ -
半田耐熱性	【リフローの場合】 《リフロー部》 MAX 250°C 10秒以内 220°C以上 60秒以内 《予熱部》 150~160°C 60 ~ 120秒 リフロー炉に2回通し、常温常温中に1時間放置後、測定する。 【手半田の場合】 半田ごてで350±5°C、5±1秒の条件にて半田付けを行う。 但し、端子に力を加えないこと。		外観の変形及び端子等に著しいダメージがないこと。		
	半田付け性	半田温度 245±°C、 浸せき時間 3秒間の半田付けを行う。	半田浸せき面の95%以上が新しい半田で濡れていること。		

備考

- (注1)通電時の温度上昇を含みます。
- (注2)結露のこと。
- (注3)基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。
基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△0				
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。		承 認 HS. OKAWA 20200313	検 図 TS. KUMAZAWA 20200313	
		担 当 HK. HAYASHI 20200313	製 図 DS. HIROWATARI 20200306	
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目	図番	SLC-304303-52-00		
HRS	製品規格表	製品名	DF14H-*P-1.25H(52)	
	ヒロセ電機株式会社	製品コード	CL538	△1/1